

西脇市審議会等の記録

審議会等の名称	第7回西脇市公共施設適正化検討委員会
開催日時	平成28年5月24日（火曜日） 午前・午後 10時～12時
開催場所	西脇市役所 特別会議室
出席委員の氏名又は人数	長峯委員長、客野副委員長、遠藤委員、岩本委員、藤本委員、生田委員、三木委員、東田委員、高田委員、笹倉委員、高瀬委員、大久保委員
欠席委員の氏名又は人数	なし
出席職員の職・氏名又は人数	筒井部長、早崎課長、吉田課長、久下主幹、山本課長、松原主査、宮崎主査、勝岡
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	10名
議題又は協議事項	1 市庁舎・市民会館について 2 その他

会議の記録（概要）	
○議事1 市庁舎・市民会館について	
委員長	<p>傍聴人について、5名を超える希望者がいらっしゃると思いますが、入室していただいでよろしいでしょうか。</p> <p>（異議なし）</p> <p>それでは、入室していただきます。</p>
委員長	<p>議事に入ります。今日は市庁舎等の整備候補地について議論を進めたいと思います。</p> <p>それに関して、御存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、市長がこの候補地がよいのではないかと発言されたという主旨の事が新聞記事になっているそうです。</p> <p>ただし、この記事については市が正式に発表したものではないので、委員会としては、候補地の検討・議論を引き続き進めて行きたいと思います。</p> <p>また、事務局によると、カナート跡地についての取得</p>

	<p>交渉を続けているが、6月くらいには結論が出そうとのこと。委員会としては、その時期に合わせて、どちらが候補地としてふさわしいかについての中間の答申を出したいと考えています。</p> <p>では、事務局から資料の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料2】アンケートについて説明</p> <p>【資料5】アンケート集計結果の修正について説明</p>
委員長	<p>アンケート資料はどちらも同じものを取りまとめたものということですね。</p> <p>回答者属性については、多少の偏りが出ていますが、なぜですか。</p>
事務局	<p>抽出は18歳以上で年齢に関係なく無作為に行っています。各世代で回答率に偏りが出ていることが考えられます。</p>
委員長	<p>市庁舎へのアクセスに関する設問に関連して、駐車場の確保が重要という回答が多いですが、一方で公共交通が重要という回答もあります。実際の来庁者に対して来庁手段などの調査は行っていますか。</p>
事務局	<p>そういった調査を行うことは可能と思われませんが、現在のところ、実施していません。</p>
委員	<p>市民会館の規模の検討資料について、3月の委員会資料では478人だった回答数が倍の868人になっています。また、アンケート結果の30ページでは787人となっています。なぜ数字が違うのですか。</p>
事務局	<p>前回提出しているものは、速報ということで中間での集計結果になっており、最終の集計をしたものが今回のものになっています。また、868人と787人の数字の違いについては、868人には市民会館は不要という回答者も含まれているためです。</p>
委員	<p>前々回の際には、800人近い数字の集計結果も出ていたのではないですか。前回、回答人数が倍違う数字の集計結果で、市民会館に必要な座席数についての議論をしたのは、まずいと思います。</p>
事務局	<p>複合集計と単純集計の結果のタイミングがずれてしまい、合計の異なる資料を提出することとなってしまいました。それについては、委員が御指摘のとおりです。</p>

	<p>ただし、資料を確認したところ、各回答の割合について大きな違いは無かったので、議論の結果は、変わらなかったのではないかと考えています。</p>
委員	<p>資料5アンケートの結果について見ると、現状より少なくても良いが281人、現状の客席数が必要が200人、現状の客席数より多く必要が79人となっており、合計人数で、現状の客席以上は279人となっています。パーセンテージは大きく変わらなかったと言いますが、数では2人しか差がありません。</p> <p>このような重要な判断に、大きく数字が違うものを出すのは、いかがなものかと思えます。前回の議論が有効なものなのか疑問に感じており、事務局には抗議申し上げたい。</p>
委員長	<p>委員から重要な指摘をいただきました。速報ということで報告を受けて、意味をしっかりと把握できていなかった面があります。複合集計した分については868人分ではなかったという点を事務局は速報と言っていたということですね。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
委員	<p>第5回のときに、868人で集計した類似データがあったので、それを使って集計できたはずではないですか。</p>
事務局	<p>確かに委員のご指摘のとおりです。</p> <p>このような集計をしていた経緯ですが、478人分の数値データの集計については、以前説明をさせていただいた、誤った情報が記載されたチラシの配布の影響を受けていないであろう時期と推測される分について、中間的な集計をしたためです。</p> <p>そのため、異なる人数の集計で報告することとなってしまいました。申し訳ありませんでした。</p>
委員長	<p>郵送回収によるものなので、厳密ではないですが、478人分のものについては、誤った情報の影響を排除しようということで集計したものです。</p> <p>本日の分は、全体の集計ということですが、割合で見れば、前回のものと大きな差は無く、結果的に問題はないと思えます。</p> <p>また、チラシ配布の件についても、大きな影響を受け</p>

	<p>ていないと推測できます。</p> <p>資料提示の際は、同じことの無いように今後は気をつけてください。</p>
委員	<p>直接関係ないことですが、アンケート中の障害者という標記について、「害」という字を用いず「碍」と標記しているケースもあるようです。今後は、標記について配慮することも必要であると思います。</p>
委員長	<p>それでは、次の資料を事務局から説明してください。</p>
事務局	<p>資料1の右側の項目については、選定理由等となっていますが、2案ある候補地を比較した場合のカナート跡地について記載をしたものとなっています。</p> <p>これについては、資料3、4で比較等も含め説明をさせていただきます。</p> <p>【資料1】、【資料3】、【資料4】について説明</p>
委員長	<p>市庁舎・市民会館については、これまでの議論で、同じ場所で整備するとしてきました。</p> <p>資料1、資料3については、事務局で検討をしてきたものであり、カナート跡地案の資料のボリュームが多くなっています。</p> <p>委員会として、どちらを優先するというような議論はこれまでしたことはないのです、同じ土台でどちらがふさわしいか、これからみなさんで議論いただきたいと思います。</p>
委員	<p>用地取得についての進展を教えてください。</p>
事務局	<p>売主との交渉は続けており、6月上旬に先方で意思決定をされると聞いています。</p>
委員	<p>現地案について、カナート跡地案と同程度の資料を提示して欲しいと思います。また、カナート案については、建物も相応の価額があると聞いており、事業費にどのくらい影響するか知りたいと思います。</p> <p>加えて、新しい庁舎となった場合、建物の高さなど周辺に住まわれている方への影響についても確認できればと思います。</p>

事務局	【資料3】について事務局追加説明
委員長	現在地案について、第二庁舎、マナビータ等の駐車場も含めて必要台数を確保するとの説明でしたが、マナビータ等はどうなるのでしょうか。
事務局	<p>現在地案の場合、庁舎等の敷地では駐車場が不足するので、一部の施設は除却して駐車場に転用することを検討します。</p> <p>また、カナート跡地案となった場合、老朽化施設は除却しますが、耐震性のある建物（健康づくりセンター）については、避難所機能等として活用を検討します。その他の土地については公的活用を検討のうえ、必要性が無ければ処分を進めることになると思います。</p>
委員	候補地としては、この2箇所以外はないということで良かったですか。
事務局	資料3（2）の候補地についてで示した条件で検討した場合、この2箇所に絞られます。
委員	<p>資料の中で、かつては童子山に庁舎があったということですが、もう童子山周辺の可能性はないのでしょうか。</p> <p>また、現在地での駐車場確保について、立体駐車場等は検討しているのですか。</p>
事務局	<p>現在地案での駐車場確保については、周辺の市有地を活用して400台を考えています。</p> <p>また、童子山については、現状でも総合市民センターの利用がかなりあり、駐車場等の確保を考えても敷地がかなり必要となります。そのため、当初から、現状以上の施設の立地は難しいと考えています。</p>
委員	カナート跡地案であれば、敷地内に駐車場を確保できるかもしれません。費用としては既存の建物の解体費等もかかってくると思います。現地で、立体駐車場などを整備した場合との費用比較についても検討してもらいたいところです。
委員	市長を批判するわけではないですが、数日前にはカナート跡地に決まったかのような話が入ってきています。一方で、この委員会では、今から候補地を議論すること

	<p>になっており、違和感を感じています。</p>
委員長	<p>市長のご発言はタイミングが悪かったと思います。個人としての発言で、正式決定されたわけではありません。委員会としては、候補地を引き続き議論し、市へ答申を行いたいと思います。それを踏まえて、市は最終決定されるものと思います。</p>
委員	<p>現地で建替えるとなると、仮設費が数億円かかると思います。カナート跡地で心配されることは、浸水の件です。アンケートでもそれらが指摘されています。カナート跡地は23号台風で浸水しているのではないかと思います。</p> <p>平成16年以降、様々な対策が行われてきているようですが、浸水対策についてクリアできないといけないと思います。</p> <p>またアクセスについて、カナート跡地については、175号線との接続道路の改良が進んでいないことや、現状の道路でのアクセスでは信号が多かったりとアクセスが良いとは言えないと思います。</p>
委員長	<p>防災面（浸水対策）については、どちらも同じように懸念はあるとのことでしたが、今の時点で何か説明はありますか。</p>
事務局	<p>カナート跡地について、平成16年の23号台風の際に浸水したかという点については、色々な話があります。一番低い南側の駐車場敷地が浸かったようですが、店内には浸水していないようです。</p> <p>また、周辺道路については、北側の水路から水が溢れましたが、現在は水路の改良を行っており、平成16年時点と比較して水路が溢れる可能性は少なくなっています。</p> <p>平成16年のようなレベルであれば、これまでの対策により現状は問題ないと考えていますが、現在までの対策の想定を上回るような氾濫が起きた場合、敷地が浸水しないとは言えないため、防災機能を2階に設置するなど、浸水に対する備えはしたいと考えています。</p> <p>アクセスについては、現在も国道の改良等が行われて</p>

	<p>いますが、短期的には難しい面もあります。引き続き、改良に向けて検討を進めて行きたいと思えます。</p>
副委員長	<p>周辺道路の浸水対策も必要と思えますが、現在の具体的なイメージはありますか。また、中心市街地の狭隘道路対策は、庁舎整備とは関係なく進められていくものですか。</p>
事務局	<p>カナート跡地については、敷地北側の1/3は浸水想定エリアではありません。周辺道路の浸水対策については、状況も確認のうえ、今後検討を進めたいと考えています。</p> <p>幅員4m未満の狭隘道路の解消は、建築物の建替えに伴って順次進展するものと考えられますが、庁舎等の整備が進めば、想定範囲ではありますが、住環境等の向上に伴い、建築物の建替え等のペースが上がり道路整備が進むことも考えられます。</p>
委員長	<p>事業費について、53～58億円とありますが、解体費用等は含んだものになっていますか。</p>
事務局	<p>含んでいます。</p> <p>【資料3】のうち一部拡大資料を追加配布のうえ説明。</p>
委員長	<p>追加資料について、意見はないですか。</p> <p>これまでの議論を踏まえ、次回は委員会としての結論を出したいと思えますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(意見なし)</p>
委員長	<p>それでは、今日の会議はこれで終わります。ありがとうございました。</p>